

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	413	施策	配慮が必要な子供・家庭への支援
管理事業	子供の生活支援事業	所管部局	児童部

1	所管室課	子育て政策室	事業名	子どもの生活支援事業
事業概要				
子どもの生活支援				
活動実績				
<p>【子供食堂開設補助金の新設による拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内で子供食堂を開設する団体に対して開設等費用の補助事業を令和2年度から新たに実施した。 また、子供食堂の運営団体や関係機関によるネットワーク会議の開催、食材提供や民間の補助事業についての情報提供、市報すいたや市ホームページによる周知等の支援を実施した。 子供の貧困対策に関するワーキングチーム会議を開催し、関係部局の事業や施策の進捗状況及び課題等について、情報共有を図った。 新型コロナウイルス感染症の影響により、小・中学校等が臨時休校となったことで、給食がなく、食生活が不安定な子供たちを支援するため、子供向けに購入しやすい価格帯で食事を提供する飲食店や子供食堂の情報を集め、市ホームページやSNSで情報発信を行った。(令和2年5月15日から6月30日まで)。 全庁的に子供の貧困に対する意識を醸成するため、新規採用者に向けた研修を実施した。 				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)	204	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率 (%)	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		<ul style="list-style-type: none"> 全庁的に子供の貧困に対する意識を醸成する必要がある。引き続き職員研修を実施していく。 コロナ禍の影響もあり、改めて、子供の貧困に関する実態調査の実施及び基本方針の見直しに向けた取組が必要がある。国が実施した子供の生活状況調査における調査内容・方法の改善等の検討結果を踏まえ、市で実施する子供の貧困に関する実態調査の手法を検討する。 		継続
				子供の生活実態調査の実施及び基本方針の見直しに向け取り組む。

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率 (%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率 (%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業

※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名